夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼発行人印刷人 田原登

寒さに向う冬の陣！ブラジルのトンカツをゼヒ
平・並木通 電990

平地方の文化センター建設

スタジオ擴張決る

陳情團一行雀躍して帰る

平放送局のスタジオ建設が既報の如く僅か四坪という小規模のものと決定し工事請負まで成立したが、このような小規模のものでは『仏作つて魂を入れない形になる』とスタジオ拡充運動がおこなわれ、諸橋平市長、野崎商工会議所会頭、柴田徳二、本社の野沢社長、松本町村会長らほか関係町村長十余名が十二日上京、平放送局の昇格と同スタジオ設置に当初から尽力し実現に至らしめた関内正一前電通委員長、同理事の松井政吉代議士の案内でNHKを訪問、協会理事金川義之、同経理部長加藤政夫両氏と会見、新設スタジオを平市の文化センターとするため、地方放送局に前例を見ない十五坪とすることに内定、陳情団の一行は漸く目的を達成、雀躍して帰平した、このスタジオに附随して明春五月の電波再編成期には現在の五十㍗周波から五百㍗周波に拡張される可能性も約束されるに至つた

百萬圓地元負擔を確約

陳情団の一行は十二日午前十時四十五分上野着、駅まで出迎えの関内、松井両氏に案内されて霞カ関のNHKを訪問、第二会議室で建設関係担任の金川理事、加藤経理部長と会見

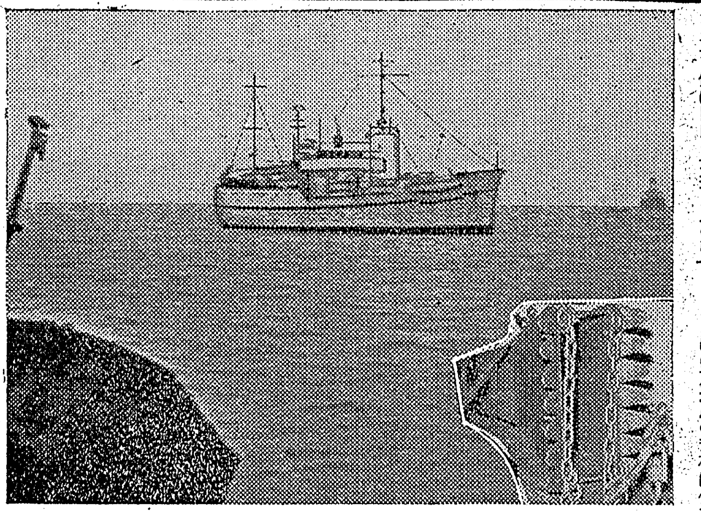
NHK側は関内、松井両氏の強い要望があつたので既に請負契約も成り着工する準備を進めているのだが、一時工事を中止させ、四坪のスタジオスペースを十坪位に拡張するよう案を練り直し、新たな設計を立てゝいる

NHKには放送局の規模に依つてスタジオの規模もあり、番組の編成など研究する必要もあると十坪案の内定をほのめかしていたが、郡山放送局のスタジオは十坪二合であり、あの位のスタジオでは集会の放送に役立たない、将来に備えて是非とも二十坪乃至十五坪に拡充されたい、常磐地方のラジオ普及状況は福島、郡山をしのぐものであると地方状況を説明し更にこれがためには地方に於て相当額の建設費を負担してもよいと熱意を披瀝、協会側もこれを諒とし

NHKとしては平放送局に十坪以上のスタジオを設置することは困難な事情にあるが拡張分を地方が負担し、文化的な催しや会合に御利用するという御希望なら考慮することになり、十五坪のスタジオ建設費に対し地方で百万円を負担することを確約した

五十ワットを五百に擴張

尚郡山をしのぐ立派なスタジオが出来上つても現在の五十㍗では北は久之浜、南は植田附近までよりJOHQの放送が聴取されないため、これを五百㍗に拡張することを極力陳情NHKも明年五月の電波再編成期に実現するよう努力する『関内、松井両氏も電波管理委員会に運動されたい』との要望もあり電波問題と明春実現の可能性が強くなつた



小名濱沖の海底に第二の常磐炭田

東京水産大 調査の結果確認

海底炭鉱に科学のメスを入れるため去る九日以来東京水産大学練習船海鷹丸（七百五十四トン）に新野博士、依田、有原、斎藤、服部各教授、資源庁地質調査所喜多河技官らが乗込みドレッチャー（採岩機）を使用して常磐沿岸を調査中だつたが十二日午後終了したので小名浜に入港、新野博士一行は十三日臨路帰京、喜多河技官は採掘した海底地質を更に沿岸との関係を調べるため二、三日滞在することになつたが、今回の調査で『小名浜沖の海底に第二の常磐炭田がある』と云う向斜構造説が一層立証され注目を惹いている（写真は小名浜に入港した海鷹丸とドレッチャー）

この向斜構造説によれば従来の常磐炭田は太平洋にかけて炭層が段々深くなると云う『単斜構造』に対し炭層が曲線を描いて湾曲に伸び海底の一定地点では炭層が海底に露出していると云うもの、今度の調査もこれを裏付ける資料を蒐集するため塩屋崎（豊間町）と四倉沖合を中心に五十カ所の地質調査と二カ所の海洋観測を行つたが両地点の中間は泥が深かつたので詳しい調査は出来なかつたが塩屋崎から四㌔沖合一帯では炭層の混つた岩石や炭層に近い岩がとれた、また小名浜から南部の植田―平潟沖合の菊多浦では僅か三カ所調査したゞけで詳しい資料を得られなかつたので来春再びこの方面の調査を続けることになつたが、炭層を発見出来なかつたとしてもこれに近い岩石をドレッチャーで採掘しているので海底炭鉱に明るい話題を呼んでいる

有望な資料を得た

新野博士 調査結果を語る

調査に当つた新野博士は小名浜港で次の如く語つた

今回の調査では常磐沖合の海底炭鉱は相当有望な資料を得た、若しこれが実現すると一躍常磐炭田が海底に今一つ現われるわけで国家的に見ても益するところが大きい

石城洋装協會を結成

技能者の養成に邁進

石城郡の洋装業者六十余名が十三日植田町公民館に集まり洋装技能者の養成に関し協議した結果、石城洋装協会を組織する事になり直ちに規約及び役員を選任し発会式を挙げた、役員は左の通り

▼会長大井川歳雄▼副会長上遠野歳一▼会計小野塚競外委員十余名▼平方部役員 志賀和子、白土朗子、斎藤勇▼小名浜方部長瀬京子、遠藤進▼植田方部大井川歳雄、上遠野歳一、大平タカ、小野塚競

尚近々中に適所に技能者養成所（将来学校）を設置し前記役員が講師となり受講生一年修了者には三級二年二級三年一級の免状を授与し授業料は無料、入所生はすべて国家試験にパス出来る技能が磨かれる訳である

入賞者決る

平の菊花展

十五日まで平市公会堂前に開催している第三回磐陽菊花会主催の菊花展は連日、見物人で大賑わい、その美麗さに感嘆の声しきりであるが、九日水戸市の和地忠礼氏を招聘、出品五百三十点に亘り審査を行つた結果、入賞者は特に平市三丁目高木ツマさんは懸崖、切花盆養に四点も入賞する見事な花造りの名人振りを発揮した

▼切花（一般花）厚物 天位 藤田雷次郎（平）地位 高木ツマ（平）人位 鳥居東一（泉）▼切花（一般花）細管 天位 鳥居東一（泉）地位 藤田雷次郎（平）人位 竹原次英（平）特選 大庭美樹（平）▼盆養天位 秋元伊太郎（好間）地位 竹原次英（平）人位 高木ツマ（平）▼懸崖天位 緑川徳男（好間）地位 同人位 月の家（平）

けさ初霜

急に氣温低下

十三日から十四日朝にかけ石城地方にも寒波が来襲、流石の石城ッ子も縮み上つた、小名浜測候所の発表では十四日午前六時最低気温氷点下〇・九度でこの朝は初氷と初霜が一度にやつて来た、この気温は平年より五度九分も低く初氷は平年より六日早く昨年より八日遅い、初霜は平年より七日遅く昨年より八日遅い

天氣予報

十四日

【今晩】北の風晴時々くもり

【明日】北東のち北西の風くもりがちで川沿ではシグれる、海上今晩明日ともはじめおだやか、後北西の風と変り風波立つ

出火見舞御禮

十三日午後二時十分ごろ当所より出火の際は早速お駈け付け下され消火に御尽力を賜わり誠に有難うございました折からの強風にもかゝわらずお陰様にて最少限度にて被害を喰止め日常業務に差支えない程度でございました混雑いたしておりまして御見舞を頂きながら御尊名お伺いもれもあり失礼と存じますので、略儀ながら紙上にて御礼申上げます

東北電力・平営業所
電産労組平分會

近火見舞御禮
第廿八區一同
平市大町

パチンコ機
中古品オール十五 二十を安価にてお譲り致します
委細面談
小名浜町古港一五
福田屋

酒藏 しらぎく
田町 電五四

さくらフイルム愛用者優待
秋の紅葉と夏井川渓谷撮影大會
11月16日（日）
★集合場所 江田信号所前
★時間 午前九時（撮影開始）
★撮影場所 川前…江田
★指導者 小西六技術部 村井龍吉先生ほか
モデル ミスさくら3名
申込先 平・石城写真材料店
主催 平・石城写真材料商組合
後援 磐城光画会 協賛小西六

あなたを映畫撮影所見學に
ご招待するために、こんどの洋品まつり大売出しを始めました。明十五日より廿四日までに洋品、化粧品、生地、洋服お買上百円で補助券、二百円で抽せんで東京見物と東宝撮影所へ（経費一切藤越負担）廿名様御招待！その他の方には洩れなく記念品進呈！
小名浜 平市
藤越

大黒屋躍進感謝の市
皆様の利益を護る店
皆様の絶大なる御引立の御蔭を持ちまして当店も躍進に躍進を続け五十有余年の今日を迎えましたこの時期に当りまして日頃皆様の御愛顧に報ゆるため十五日より月末まで“大黒屋躍進感謝の市”と致しまして皆様に御奉仕致し度いと存じます
何卒御期待の上毎日毎日御来店の程を御願い致します
◎ 毛服地超特價奉仕!! 化繊服地御安値發表!!
◎ 裏毛メリヤス各種既製服 外特別奉仕品店頭店内毎日發表
本店
實用呉服の店
本店も御覧下さい
平本店 平支店 湯本店 小名濱店

第三回磐城産業文化祭
商工館出品者受付
例年盛大に催されております産業文化祭商工館は本年は出品も一層多数を予想されますので希望者は左記要領により満員にならぬうち至急お申込み下さい
一、出品 一駒 六尺×三尺 五百円
一、売店 一駒 五百円
一、期日 十一月十七日まで
一、申込所 平商工会議所
産業文化祭商工館

無期ストに突入
磐炭労の廿四炭鑛

磐炭労加盟、福島、茨城地区二十四炭鉱二十五組合では十四日一番方から無期限ストに突入した、減炭予想は一日三千八百六十屯、磐炭労では十三日午後二時から東部鉱連と第十二回団交を開き、局面打開のために努めたが

連盟では磐炭労の要求額に対し

▼旧賃金の平均九十五%しか支給出来ない▼劃一賃金要求に対し各社の経営実態により八ランクに区分する

と回答、未だに賃上げ分に就いては交渉の段階に至らず遂に物別れとなつたもので十四日も午後二時から東部石炭会館に団交をもつた中央大手筋の交渉でも連盟側では旧賃金の九十六%までしか譲歩せず値上げ分の交渉に入るまではなお曲折のコースをたどるとみられ常磐地方の交渉も中央情勢と歩調を併せて進んでいる情況から団交開催のまゝ無期ストはこゝ当分続くとしてその成行が注目されて来た

總蹶起大會
十五日開く

平地区共斗会議主催の労働者総けつ起大会は十五日午後一時より平市三十米道路の平消防署側で磐炭労電産、国鉄、日教組の労働者約二千名が参加して行われる、当日は電産、炭鉱ストに対する労働者の総けつ起を計るもので市内行進を行うことになつている

八龍丸 坐礁して浸水
救助作業困難を極む

十三日午後十一時三十五分ごろ小名浜町下町九田中常太郎さん所有サンマ船八龍丸（二九トン）=船長しづく石和也さん以下十九名乗組=は小名浜港から宮城県あゆ川港に向う途中、あゆ川港外四キロの網地島長渡海岸にさしかゝつたさい磯浜に坐礁、機関部と船尾に穴をあけ、四十五度に傾斜、海水が浸水したゝめ小名浜漁業用海岸無線局に急電してきた、塩釜から急行した巡視船ちふり（四五〇トン）が十四日午前四時ごろ現場に到着、続いて小名浜港所属十一隻の漁船も救助に参加、地元消防団の協力を得て排水作業中だが困難を極わめている、なお乗組員には異状ないらしい

少年ドロ 湯本町笠井無職門馬某（一四）同町字迎田無職加藤某（一六）の両名は十二日午後二時ごろ小名浜町本町都服装店他二店から靴下、アンダーシャツなど四千円相当を盗んだ盗いで十四日小名浜地区署から身柄送検

煙突に穴
東北電力の火災原因

昨報=平市大町東北電力平営業所の火災について原因を取調べ中の平市署、消防署では同所小使室にある炊事場の煙突に穴があいていたゝめそこから火が飛び出し建物に燃え移つたものと判明した、なお同日は強風のため屋根約七十坪を焼失したが、発見が早かつたので消し止めた、この火災で特に事務員田巻隆子さん（二五）はスト中男が留守にも拘らず書類、図書など必死に搬出し難を免がれたのでその功に対し電産平分会では表彰することになつた

愛人殺し勾置

大野村玉山の『愛人殺し事件』の容疑者双葉郡大久村字中里農業柳井恵一さん次男常男（二四）の身柄は平地区四倉警部派出所監房に勾留されていたが十四日一件書類とゝもに身柄を平勾置支所に移監された

鐵製品泥學る

平市長橋町無職古川広次（五四）は十三日午後十時十五分ごろ平市新町国道建設事務所から鉄製四十五貫のモンケン一個を盗み出し市内童子町古物商催龍太郎さん方に売りにきたところを張り込み中の平市署員に捕まつた

38チーム参加
十五六日
少年野球大會

防犯協会、平市署共催、平市、石城スポーツ連盟、教育委員会、平市中学校PTA会、市連青後援の第三回平市少年野球大会は十五、六の両日にわたり三十八チームが参加、市営、磐高、平商、平工、三小、二中の各グランドで展開される、優勝チームには平市長寄贈の優勝旗が受与される、なお十六日は市営球場で準々決勝から行われる、組合せは次の通り

【第一試合】①大町—中山②才槌小路—立町③長橋—平窪④上神谷—弥宜町⑤上高久—手掴町⑥古鍛冶併町—鎌田

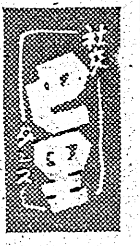
【第二試合】柳町—中神谷A、御園—①の勝組、月見町—白銀町、五丁目—②の勝組、胡摩沢—城山、南町—③の勝組、仲間町—二丁目、北白土—八幡小路紺屋町—三丁目、一丁目—④の勝組、田町—谷川瀬、材木町—⑤の勝組、四丁目—新川町、中神谷B—⑥の勝組、荒川—南白土、中塩—上片寄

小名濱町の職場野球
十五六日開く

小名浜専門店会（理事長斎藤晃氏）では日頃の謝恩と親善を併せ第一回職場軟式野球大会を十五、六の両日第一小、第一中両グランドで十二チームが参加して開く、特に優勝、準優勝両チーム当て懸賞投票を十五日午後六時までフヂタ洋品店（中島）大山洋品店（本町）吉田自転車店（定西）専門店会事務所（定西）の四カ所で取扱う組合せは次の通り

【十五日】午後一時より▼一小グランド　町役場—丸浜運送店　運輸省　工事々務所—日本水素B▼一中グランド海上保安部—県水試　金融団—電産

【十六日】午前九時より▼一小グランド　消防署—役場　丸浜の勝者　専門店加盟店—運輸省　日水Bの勝者▼一中グランド日本水素A—金融団　電産の勝者　丸江運送店—県水試　保安部の勝者

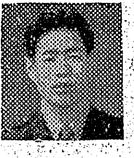


中學生死亡
三輪車の下敷

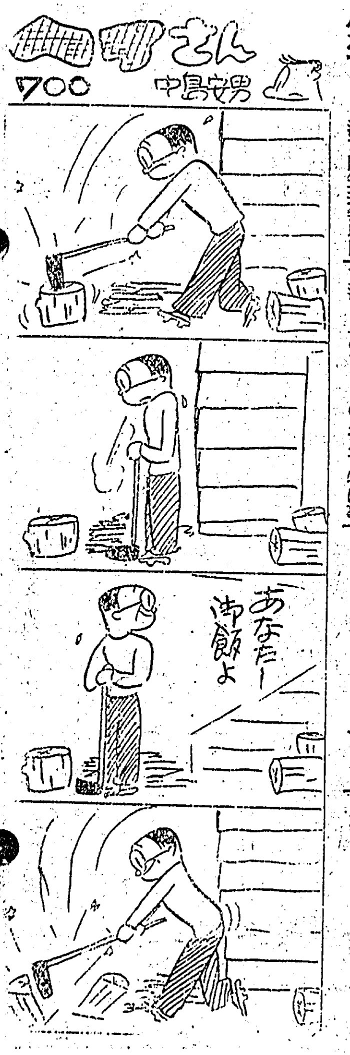
湯本町字栄田三五文具商成田芳美さん（三七）は十三日午後六時過ぎ植田町より三輪車に渡辺中学校三年生佐藤トモイさん（一七）他三名を乗せ渡辺村に向け運転途中泉田地内国道でトモイさんが飛び降りした際誤つて車輪の下敷となり間もなく死亡した

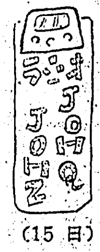
湯本警察署長
更迭
警察官大異動

国警県本部十三日警視三名警部十名（昇任一名を含む）警部補二十九名（昇任七名）巡査部長二十名（昇任八名）巡査四十一名計百三名の大異動を十六日付で発令すると発表した、異動は昨年十月自警廃止でそのまゝ地元の国警へ横すべりした次席級警部の交渉をはかり機動班の定員を五十名から七十名に増員したことが主なる理由である、本部関係者次の通り（巡査部長以上）—



▼湯本地区署長へ、警視原毅一（三）（管区学校教授）▼石川地区署長へ、警視菅家徳寿（湯本地区署長）▼田島地区署警部、警部補羽田武男（平地区署警備係長）▼平へ、警部補渡辺福利（若松）▼桑折へ、警部補、村上正春（小名浜）▼小名浜警部補へ、巡査部長三瓶良助（内郷）▼福島へ、警部補山崎昇（内郷）▼内郷へ、警部補佐々木賢治（県教養課）▼植田警部補へ、巡査部長彭川俊彦（原町）▼郡山へ、巡査部長新要幾男（小名浜）▼田島へ、同三浦力蔵（平）▼平へ、同渡辺正三（棚倉）=写真は菅家署長





（15日）

前六・一五　村のたより町のたより『冬を迎える開拓地』

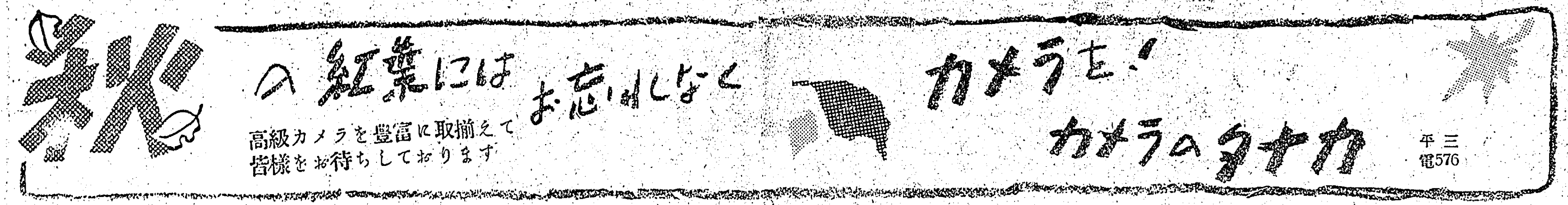
前七・一五　楽しい生活『冬の準備はできましたか』

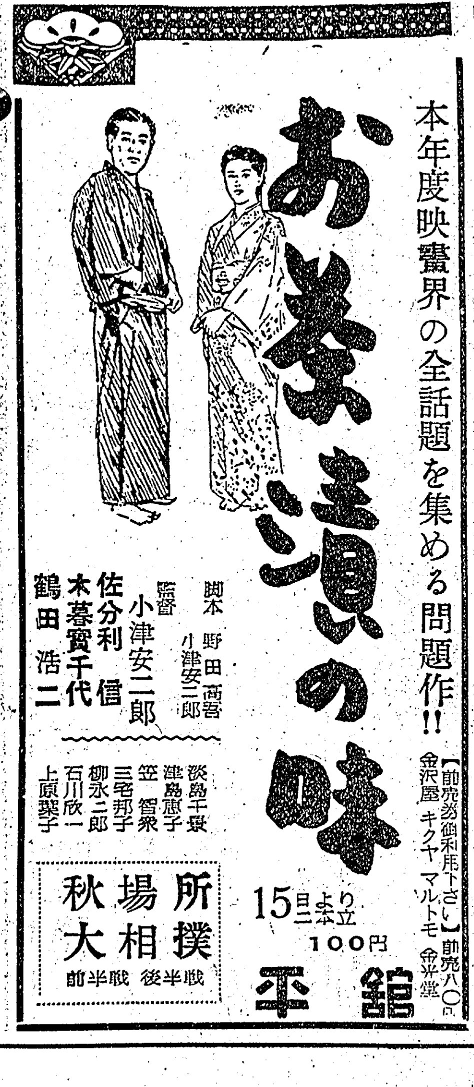
後四・四五　私たちの音楽　合唱東邦銀行合唱団

後六・四五　週間トピックス第2

前八・一五　季節の家庭仕事『草花の霜よけの施し方』

おかやのYシャツ


秋の紅葉にはお忘れなくカメラを！
高級カメラを豊富に取揃えて皆様をお待ちしております
カメラのタナカ
平三
電576


本年度映画界の全話題を集める問題作!!
お茶漬の味
脚本　野田高梧　小津安二郎
監督　小津安二郎
佐分利信　木暮實千代　鶴田浩二
淡島千景　津島恵子　笠智衆　三宅邦子　柳永二郎　石川欣一　上原葉子
【前売券御利用下さい】前売八〇円　金沢屋　キクヤ　マルトモ　金昇堂
15日より二本立
100円
平館
秋場所大相撲
前半戦　後半戦

近火見舞御禮
十三日近火の際は態々御駈付け下され消火に御尽力下さいまして類焼をまぬがれ誠に有難く御礼申上げます　混雑に取まぎれ御見舞を頂き御尊名御伺洩れもあると存じますので紙上にて御礼申上げます
第二十八區四部一同

近火見舞御禮
大東相互銀行平支店
平市大町電一二〇・三七八

近火見舞御禮
ナカヤマ・クリーナー
永山真彦
平市大町五電六〇六

近火見舞御禮
松尾醫院
松尾正平
平市大町五　電一五四

謝　近火御見舞
平合同タクシー
常磐交通自動車
平市大町　電一〇七六

近火見舞御禮
日産火災海上保險株式会社
平事務所
平市大町四　電一二三三

近火見舞御禮
鈴木勝雄
平市大町二

近火見舞御禮
佐々木建設工業所
平市大町三（電五八〇）

近火見舞御禮
建築材料　小宅商店
平市大町（電七一七）

近火見舞御禮
青果問屋　中井商店
平市大町二

近火見舞御禮
甘露園菓子司
村川武雄
平市大町二電九二〇

近火見舞御禮
第廿八区第三部
千代田生命平支部
片寄虎二
難波医院
ナガヤマ・クリーナー
岡田屋店
木田四郎
湖畔
三井本店

近火見舞御禮　第廿八區
第四部
有限会社平合同タクシー
草野ナツ
鈴木勝雄
影山金助
村川武雄
佐川公一
中井正茂
深沢左武郎
中野富久雄
松尾・正平
岡田健吉
佐々木茂樹

近火見舞御禮　廿八區
第九部二班
三瓶正見
小宅建材店
塙建材店
五十嵐照雄
さかいや商店
若松医院
有賀秀夫
梅本
三井ミネ
第五部三班
今宮浩
橋本辰雄
根本清三
前田力
常磐交通
小沢利光
瀬谷長蔵
野原政之助
羽石徳太郎
蓬田秀二
鈴木完次
松本幸平
吉田定太郎
藤井民二
内藤八十八
竹田政一郎
第四部
諸橋敬一郎
志賀直三
坂本幸太郎
清水サイダー製造所